



Press Release

ATV 株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役会長 梯 郁太郎、代表取締役社長 室井 誠 資本金：1億円）は、「エレクトロオーガニック・パーカッション **aFrame**」を2016年9月28日に発表しました。

■ エレクトロオーガニック・パーカッション **aFrame**

aFrame はプレーヤー本来のフィーリングを損なうことなく、アコースティック楽器の感覚で演奏できる今までにない全く新しい電子楽器です。

独自に開発された「Adaptive Timbre technology」（アダプティブ・ティンバー・テクノロジー）により、従来のPCM音源方式のデジタルパーカッションでは不可能だった、パーカッション本来の奏法である「叩く」「押す」「擦る」ことで発音、音色変化、エフェクトコントロールなどを表現することができます。演奏の基本になる打面には、皮の反発力や摩擦力を思わせる、しなやかな感触の素材を採用し、自然な演奏感を実現しました。

本機の木製のような外周フレームには「竹」を使用。収縮が少なく、音量的なバランスが良いなどの利点があります。プレイヤーの手に優しい手触り感が、製品のコンセプトでもある『オーガニック』を象徴する仕上がりになっています。

この外周フレーム部分は、ギターや各種楽器、車用ウッドパネルの製造メーカー「フジゲン株式会社」（本社：長野県松本市、代表取締役社長 上條啓水 資本金9,560万円）とのコラボレーションにより実現いたしました。

〔主な特徴〕

○演奏方法を変えずにプレイ

多くのパーカッショニスト、ドラマーの『素手で演奏するスタイル』を変えずに演奏が可能。ストレスなく、オーソドックスなパーカッションサウンドから、新しいデジタルサウンドまでを幅広くプレイすることができます。

○カッティング・エッジなユニーク形状で演奏スタイルは自由に

ユニークな四角形の角をカットした形状は叩く場所の多彩な音色変化を実現。また演奏スタイルは、「抱える」「スタンドに置く」ストラップをつけて首から「掛ける」など固定観念にとらわれずに多彩な演奏スタイルが可能です。

本機は市販のモバイルバッテリーで電源駆動することができます。音声出力をワイヤレス機器に接続するとケーブルレスになり、ステージでのパフォーマンスや演出に柔軟に対応が可能です。

○新しいサウンドメイクの楽しさ

新技術「Adaptive Timbre technology」（アダプティブ・ティンバー・テクノロジー）によるアコースティック系音色や、エレクトロニック系音色などプリセット音色を搭載。また高品位ステレオエフェクターを搭載しており、音色とエフェクターを組み合わせることで無限に音を作ることができます。ユーザー音色は80個まで本体に保存が可能です。

※「Adaptive Timbre technology」（アダプティブ・ティンバー・テクノロジー）

打楽器奏者の様々な演奏法に伴う打面の変化と音の周波数成分の動きに応じ、多数のフィルター群の特性を動的に適応させ楽器の多彩な音色変化を生み出す技術。

○ユーザー同士の交流も可能な専用サイト

製品専用サイト「aframe.jp」では本機の魅力を伝える動画や、ユーザー同士の情報交換や音色パラメーターファイルの交換が可能なコミュニティを提供してまいります。

【aFrame 出展イベント予定】

- ・ 2016 楽器フェア（日本） : 2016年11月4日（金）～11月6日（日）
- ・ PASIC16（米国） : 2016年11月9日（水）～11月12日（土）
- ・ THE LONDON DRUM SHOW 2016 : 2016年11月12日（土）～11月13日（日）
- ・ 2017 NAMM SHOW（米国） : 2017年1月19日（木）～1月22日（日）

〔製品概要〕

製品名 : エレクトロオーガニック・パーカッション **aFrame**（エーフレーム）
発売 : 近日発表
希望小売価格 : オープンプライス

【会社概要】

商号 : ATV 株式会社
代表者 : 代表取締役会長 梯 郁太郎 / 代表取締役社長 室井 誠
本社 : 静岡県浜松市北区細江町中川 888-340
設立 : 2013年5月
事業内容 : 電子楽器・音響・映像の開発、設計および販売
資本金 : 1億円
URL : <http://www.atvcorporation.com>

■報道関係の方の問い合わせ先

ATV 株式会社 営業部 渋谷、篠原 (TEL) 03-5829-4919 / (E-mail) atv-pr@atvcorporation.com